News Release

株式会社山陰合同銀行
〒690-0062 島根県松江市魚町 10
TEL.0852-55-1000
https://www.gogin.co.jp

2025 年 7 月 16 日

生物多様性保全活動のマッチングをご支援しています
～生物多様性保全協定調印式の開催について～

ごうぎんは、鳥取県とともに生物多様性保全活動に取り組んでおり、具体的なアクションとして、環境保全活動に関心のある民間企業と、生物多様性の保全活動を行う団体のマッチングを行っています。

このたび、下記のとおり、地元自治体・民間企業・保全活動を行う団体との間で、生物多様性保全協定締結の調印式が開催されましたのでお知らせいたします。なお、当行仲介によるマッチング支援は本件が 2 例目となります。

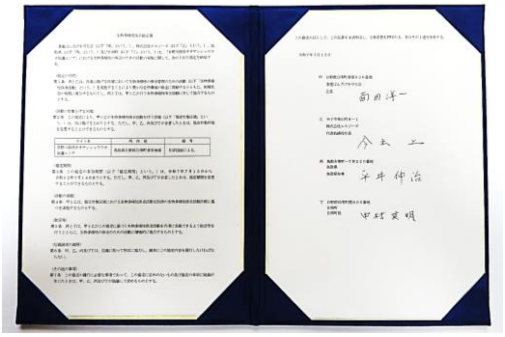
本提携により、民間企業のノウハウが保全活動団体に共有され、生物多様性の取り組みがますます加速していくことが期待されます。

当行は、引き続き持続可能な地域社会の形成とお取引先の企業価値の向上のため、生物多様性マッチング支援に取り組んでまいります。

＜協定調印式の様子＞

写真左より、
当行 執行役員米子営業本部長 高橋 一成、鳥取県知事 平井 伸治 様、多里はんざけを守る会 会長 面田 洋一 様、
株式会社 エスジーズ 代表取締役社長 今出 上 様、日南町長 中村 英明 様

＜協定書＞



（次頁へ続く）

記

1．「生物多様性保全協定」調印式の概要

日　時	2025 年 7 月 15 日（火）		
場　所	鳥取県庁 本庁舎		
出席者 （敬称略）	鳥取県	知事	平井 伸治
	日南町	町長	中村 英明
	＜民間企業＞		
	株式会社エスジーズ	代表取締役社長	今出　上
	＜保全活動団体＞		
	多里はんざけを守る会	会長	面田　洋一
	＜マッチング支援金融機関＞		
	株式会社山陰合同銀行	執行役員米子営業本部長	高橋 一成

2．本協定で民間企業が新たに取り組む保全活動内容

日南町を流れる日野川源流のオオサンショウウオ保護エリアにて、以下の保全活動を実施予定。

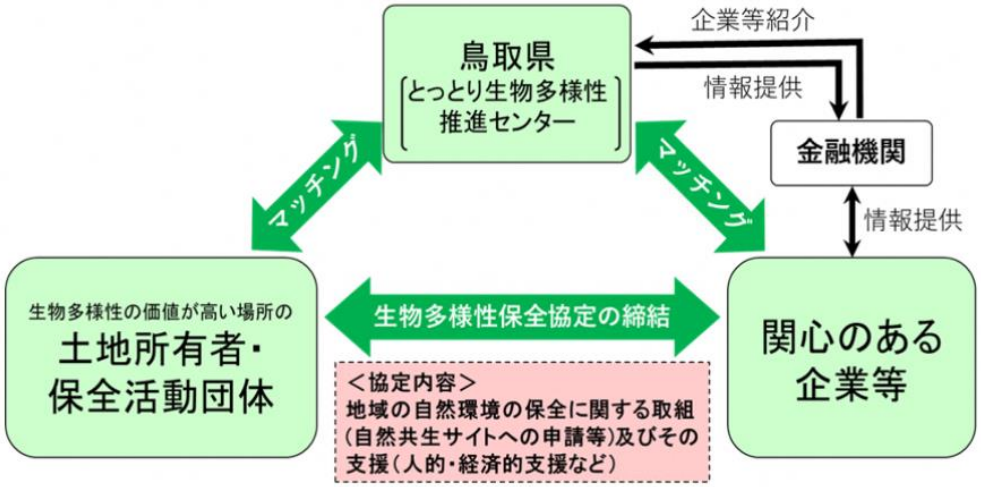
・人口巣穴周辺の河床の掘り下げや草刈り、オオサンショウウオ観察会

・自然共生サイト申請にかかる生態系調査　等

3．生物多様性保全活動に関するマッチング支援

国は 2023 年 3 月に策定された生物多様性国家戦略において、2030 年までに国土の 30%を保全する目標「30by30」を掲げています。環境省は、目標達成に向けて、民間の取り組みによって生物多様性の保全が図られている区域を「自然共生サイト」に認定し、生物多様性を促進しています。

鳥取県では、県と金融機関が連携し、生物多様性の保全に関心がある民間企業と、地域で生物多様性の保全に取り組む保全活動団体をマッチングすることで、「自然共生サイト」の申請や保全活動を支援しています。



以上

【参考】協定参画団体の概要

株式会社 エスジーズ

代表者名	代表取締役社長　今出　上
所在地	鳥取県米子市東山町 8 番地 1
主な事業内容	土木設計、測量、3 次元計測、インフラ点検、地質調査、環境調査（水質分析、騒音・振動調査、生物調査、土壌汚染調査、作業環境測定）、補償コンサルタントなど、幅広い分野で事業を展開している総合建設コンサルタント

多里はんざけを守る会

代表者名	会長　面田　洋一
所在地	鳥取県日野郡日南町多里 826 番地
主な事業内容	日南町多里地区を拠点に、オオサンショウウオの生息環境保全のための「河川清掃」や「人口巣穴の設置とメンテナンス」の実施、普及啓発のための「はんざけよもやま話（小講義）」、「観察会」の開催、「オオサンショウウオ全国大会」への参加、生態などの説明ツール「パネルシアター」の自作と活用にも取り組む。